宮城県亘理町と相互応援協定を締結

3月11日、市と宮城県亘理町は「災害時相互応援に関する協定」の 締結式をオンラインで実施しました。

この協定は、各市町において災害が発生した際に、独自では十分な応急措置が実施できない場合に、相互応援を行うことを目的としています。平成23年に発生した東日本大震災で、被災した亘理町立荒浜小学校の児童と保護者を水海道あすなろの里へ受け入れて以来、両市町で交流を重ねてきたことが、今回の協定締結になりました。

自治体間での災害時相互応援協定は、平成31年に締結した千葉 県山武市との協定に続き、2例目となります。



協定を締結した山田町長(左)と神達市長

会長(左)と神達市長久喜副会長(右)、瀬高副協定を締結した社協の中

長代理(左)と神達市





災害協定合同調印式を実施

市は、災害時における被災者の生活支援や高齢者など配慮が必要な方の避難を速やかに行うことなどを目的に、常総市社会福祉協議会と「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定」を、茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合水海道支部と「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を結び、3月17日に災害協定合同調印式を実施しました。

両者と協定を締結したことにより、担当者は「今後も 防災協力体制を強化し、市の防災力向上に努めていきた い」と話していました。

中学女子野球関東大会出場を報告

3月20日・21日に、さいたま市で開催されたレジデンシャル大宮カップ第9回関東・東北・北信越女子中学軟式野球大会関東大会に出場した茨城女子野球選抜に所属する石下西中学校2年の松崎唯一でいるんと1年の本諏訪颯南さんが、神達市長を表敬訪問し、大会出場を報告しました。松崎さんと本諏訪さんは、今後の目標や野球に対する意気込みを語り、更なる活躍を誓いました。



関東大会出場を報告した松崎さん(右)と 本諏訪さん(左)

無料法律相談会關

日時 4_月24_日(日)9:00~17:00

場所: 弁護士法人萩原総合法律事務所常総支所

初 回 無 料・完 全 予 約 制 で す



萩原総合法律事務所

常総支所 常総市水海道山田町1120-2 田内ビル (294号沿い山田北信号南)



ご予約はこちらから 220297-44-9954

※初回の方限定とさせていただきます。
※事情によりお断りさせていただくこともございます。
茨城県弁護士会所属 弁護士 佐々木寛継



新入学児童・生徒の交通安全を 願って

4月から小学1年生になる428人へ、3月10日に常総地区交通安全協会(岡野政美会長)から、ランドセルカバー、反射材付パトカーバック、反射お守り、中学1年生になる515人には自転車用LEDライトが、3月16日に常総ひかり農業協同組合(塚本治男代表理事組合長)から交通安全帽子が、3月28日には常陽銀行水海道支店(桑名佳明支店長)から防犯ブザーが寄贈されました。

寄贈された交通安全帽子などは、児童・生徒たちの登下校の安全安心に役立ててもらうために、各学校の新入生に配布されました。







安全協会(写真左上)、常陽銀行(写真右上)、 常総ひかり(写真下)から寄贈されました



神達市長に目録を手渡す福井工場長(写真右)と寄贈されたポータブルバッテリーとソーラーパネル(写真左)

「災害時に役立てて」

ポータブルバッテリーとソーラーパネルを寄贈

台風や地震などの災害時に活用してほしいと、SMC 株式会社筑波工場(福井千明工場長)から、ポータブル バッテリーおよびソーラーパネルを5基ずつ寄付してい ただき、3月17日に市役所で贈呈式を行いました。

神達市長は「災害時の電力確保に活用させていただきます」とお礼を述べていました。

児童、生徒の体力向上に跳び箱を寄贈

2月18日、石下ライオンズクラブ(倉金一廣会長)から「教育振興に役立ててほしい」と跳び箱3基を、石下西中学校に8段と20段(モンスターボックス)の2基、岡田小学校へ12段1基が寄贈されました。両校では「体育の授業で活用させていただきます」と話していました。

岡野教育長に目録を手渡す倉金会長(右から2人目)と石下 西中学校に寄贈されたモンスターボックス(写真右)







